

奈良で

裁判所インターンシップ

開催しました！

2月3日（月）節分。恵方巻が世間を賑わせている頃、奈良地方・家庭裁判所において、朝から夕方までみっちり1日日程の「裁判所インターンシップ」を実施しました。

奈良地方・家庭裁判所では、地方裁判所と家庭裁判所が同じ庁舎であるため、庁舎見学では、地方裁判所と家庭裁判所の両方の施設をご覧いただくことができます。

今回は、裁判所書記官体験コースと家庭裁判所調査官体験コースの2コースをご用意し、それぞれのコースに分かれて体験していただきました。

午前10時に、参加者の皆さんの「今日は学んで帰るぞ！」という熱気の中、総務課長の挨拶が始まりました。写真はありませんが、今日まで職員が一丸となって計画してきたメニューで、満足して帰っていただく、という気持ちが伝わったのではないのでしょうか。

この後は、裁判所書記官体験コースと家庭裁判所調査官体験コースに分かれての体験です。

裁判所書記官体験コース



午前は、裁判所事務官、裁判所書記官がどのような仕事をしているのかについて説明を行った後、家庭裁判所で行う遺言書検認手続を体験していただきました。

参加者の皆さんは、実際に模擬の遺言書を手にして、封筒を開封したり、遺言書のサイズを測ったりして、最終的には遺

言書検認済証明書の作成も行いました。参加者からは、教科書の内容だけでなく、体験したことで、実際の遺言書検認手続が理解できた、との感想が聞かれました。



午後は，両コース共通で庁舎見学を行い，通常はご覧いただけない，少年審判廷等も見学していただきました。



その後，再度**裁判所書記官体験コース**と**家庭裁判所調査官体験コース**に分かれ，裁判員法廷において，刑事事件を担当する書記官がどのような仕事をしているかについて説明を行った後，グループに分かれて模擬裁判記録を使用した調書作成手続を体験していただきました。職員が迫真の演技で臨んだ模擬裁判では，書記官を疑似体験していただくために，調書作成用のメモを取りながら見ていただきました。

ロールプレイに対する裁判官からのコメントもあり，本物の法廷の雰囲気十分に満喫していただけたのではないのでしょうか。

最後に，裁判官及び職員との座談会では，予定時刻をオーバーするほどの質問がありました。参加者からは，裁判所書記官の仕事を体験し，難しさややりがいを感じた，仕事内容について具体的にイメージできるようになった，と，インターンシップに参加してよかったとの声が多く寄せられました。



家庭裁判所調査官体験コース

午前は家事事件，午後は少年事件を体験していただきました。

まず，家事事件における家庭裁判所調査官の仕事について説明し，模擬事例を基に，事件当事者の心情を検討したり，調査計画を立てたり，当事者への働きかけについて検討していただきました。

午後は，少年事件における家庭裁判所調査官の仕事について説明し，模擬事例を基に，参加者に，少年役，





調査官役をしていただき、実際に少年面接の体験をしていただきました。

それぞれ、模擬事例のDVDを用いて、検討やロールプレイを行っていただきましたが、とても有意義だったと参加者にも好評でした。

最後に、職員との座談会では、時間ギリギリまでたくさんの質問が出されました。参加者からは、家庭裁判所調

査官との距離が近く、どんな質問にも丁寧に答えてもらった、より詳しく業務内容を知ることができた、参加してますます素敵な仕事だと感じた、といった声が寄せられ、家庭裁判所調査官に対して、理解を深めていただくことができたようです。



今回のインターンシップでは、参加者の方からもたくさんの質問が出されたり、もっと職員と話をしたかったという感想が多く聞かれました。裁判所職員に対して興味を持っていただいていることがわかり、とてもうれしく感じました。

奈良地方・家庭裁判所では、今後も採用試験に関する説明会やインターンシップなどのイベントを開催していきます。皆さまの参加をお待ちしております。